

浅田レディースクリニックと日本アイ・ビー・エムが共同開発

## 不妊治療に携わる若手医師の育成・教育を支援するAIシステム「AACS（アークス）」 成熟卵子採卵のための調節卵巣刺激プロトコルを教育システム化

不妊治療専門のクリニック 医療法人浅田レディースクリニック（本社：愛知県名古屋市、理事長：浅田 義正）は、若手医師に対して不妊治療の調節卵巣刺激プロトコルの教育を支援するAIシステム「AACS（アークス）」を日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：山口 明夫）と共同開発し、2022年2月3日より浅田レディースクリニックの品川クリニック・名古屋駅前クリニック・勝川クリニックの3クリニックにてシステムを導入開始します。

### 【開発・導入背景】

「体外受精(IVF)」「顕微授精(ICSI)」といった不妊治療において、成熟した卵子を数多く採取できることは、重要なステップの一つとされています。数多くの成熟した卵子を採取するためには、卵巣刺激と呼ばれるホルモン治療を患者の卵巣予備能や薬への反応に合わせて適切に実施することが必要ですが、これには熟練された技術と経験が求められます。不妊治療の調節卵巣刺激プロトコルの教育を支援するAIシステム「AACS（アークス）」は、熟練医師の過去の治療記録を学習することにより、患者の検査所見に基づいた適切な処方若手医師へ提示します。これにより医師は、熟練された手法を習得することが可能となります。

医療法人浅田レディースクリニックでは、高度な生殖医療分野の若手医師育成に今後も貢献してまいります。

### ■浅田レディースクリニックについて

「奇跡ではない 感動の妊娠との出会いをあなたに」をスローガンに不妊治療により患者の皆様を幸せにすることを目標とする不妊治療専門のクリニック医療法人浅田レディースクリニック。国内で数少ない顕微授精の実績があり、最先端の不妊治療を受けることが可能です。通常65%の採卵あたりの受精率が浅田レディースクリニックでは、85%以上。経過ではなく結果にこだわる治療を行っています。



当クリニック3施設は、日本生殖医学会生殖医療専門医制度研修施設に認定されています。

2011年 浅田レディース名古屋駅前クリニック 認定

2018年 浅田レディース勝川クリニック 認定

2021年 浅田レディース品川クリニック 認定

公式HP：<https://ivf-asada.jp/>

#### ■ 日本アイ・ビー・エム株式会社について

日本IBMは、世界175カ国以上でビジネスを展開するIBMコーポレーションの日本法人で、基礎研究をはじめ、ビジネス・コンサルティングから、ITシステムの構築、保守まで一貫したサービスの提供や、先進的でより高付加価値なハイブリッドクラウドやAIソリューションの提供を通じて、お客様の企業変革やデジタル・トランスフォーメーションを支援しています。

公式HP:<https://www.ibm.com/jp-ja>